

Raspberry Pi (ラズパイ) によるIoT基礎講習会

電気保安のスマート化の導入が進んでいます。IoTやプログラミングの基礎を学ぼう！

- ◆ 将来の電気保安人材の不足等を見据えて、IoT・AI技術等を用いた保全業務の高度化（電気保安のスマート化）の検討が進んでおり、IoT技術等を使った遠隔監視等による電気保安に係る規制緩和が期待されています。
- ◆ 本講習会では、IoTデバイス「Raspberry Pi (ラズパイ)」を使用し、現場センサーからのデータ取得・蓄積・活用による遠隔監視やプログラミング言語 (Python) の基礎を一括して学習します。IoT技術の基礎を学び、電気保安のスマート化とはどのようなものか体感いただくことで、現場適用に向けたヒントを掴んでいただける内容となっていますので、是非ご活用ください。



☆ 名刺サイズのラズパイ5 ☆
 (パソコン並みの性能[CPU:2.4GHz]があり、Wi-Fi等での通信も可能です)
 お持ちのラズパイ5 (又は4) の持込みが可能です。

募集内容

日時	2025年3月14日 (金) 9:30-16:30 ※ 秋はAI入門講習を予定
場所	福岡半導体リスキングセンター A講義室 ※ 福岡商工会議所ではありませんのでご注意ください
対象	IoT技術やプログラミングに興味のある電気技術者 (初心者の方)
定員	20名 (定員になり次第締め切ります)
受講料	49,500円 [ラズパイ5・教材代含] 33,000円 [教材代・SDカードのみ、ラズパイ5 (又は4) 持参]

※ PCとUSBメモリはこちらで準備したものを使用します

受講者数が少ない場合など、中止する場合がありますので、予めご了承のうえお申込み下さい

講習内容

座学	<ul style="list-style-type: none"> IoT技術の概要 ラズパイの概要、初期設定 (VNC設定を含む) プログラミング言語 (Python) の基礎
実習	<ol style="list-style-type: none"> LEDの点灯・点滅など 可変抵抗器によるモータ回転制御 温度センサのデータ取得・蓄積・可視化・LINE送信* USBカメラの活用 温度センサ等を用いた設備監視システム構築 カメラ撮影画像の文字読取りなど ラズパイ・ピコを活用したIoTシステムなど <p>※LINEが使えるスマートフォンをご持参ください。</p>

お問合せ先

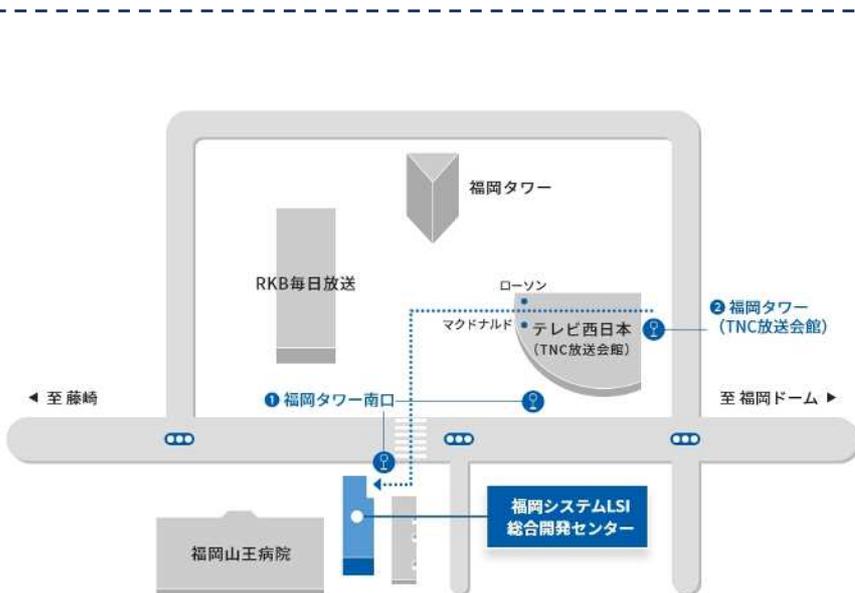
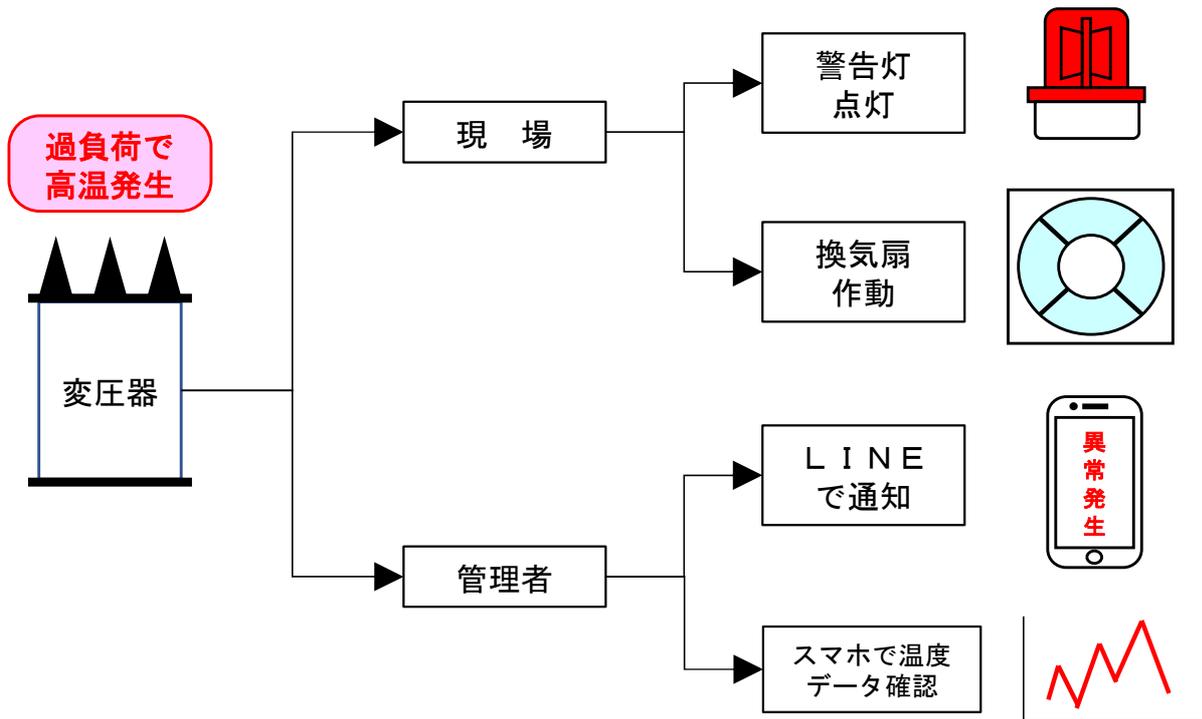
(一社) 日本電気協会 九州支部 技術部 (担当: 神田)
 TEL: 092-771-2596 Email: kanda@kea.gr.jp

温度センサ等を用いた遠隔監視イメージ（例）

電気設備の温度が設定値以上になった時、以下のアクションを行う

- ① 警告灯（LEDで模擬）が点灯する
- ② 換気扇（モータ+プロペラで模擬）が作動する
- ③ 管理者のスマホにLINEで通知「温度異常発生」を送信する
- ④ 管理者はスマホで「温度データ履歴」を確認する
- ⑤ 取扱者以外侵入を管理者に通知する

※ 内容の変更や、一部の内容が説明・紹介になることがあります



<福岡半導体リスキングセンター B講義室>

福岡市早良区百道浜3-8-33

福岡システムLSI総合開発センター2F

TEL. [092-822-1550](tel:092-822-1550)

- JR博多駅からバスで約30分（福岡都市高速経由）
 - ・ 「博多バスターミナル1階」乗車
⇒行先番号；306[6番乗り場]、312[5番乗り場]
 - ・ 「博多駅前A乗り場」乗車⇒行先番号；302、307
- 地下鉄天神駅からバスで約20分（福岡都市高速経由）
 - ・ 「天神高速バスターミナル前 1-A乗り場」乗車
⇒行先番号；302、W1、W2

※ バス路線によって「福岡ター南口」か「福岡ター（TNC放送会館前）」のいずれかに停車